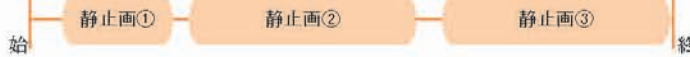


同時進行型



三重県鈴鹿市立旭が丘小学校
森 弘 恵

実践テーマ

じゃがいものむき方や切り方で気をつけることを学習する。

授業の進め方・ICTの活用の仕方

〈導入〉じゃがいもを使ったおかずを児童が発表する。

〈展開〉じゃがいもの皮をむいたり、切ったりするときに何に気をつけるのかを、電子黒板で拡大した教科書の写真を使って、児童が発表する。

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動	使用する教材 (デジタルコンテンツ等)
導入	<ul style="list-style-type: none"> じゃがいもを使ったおかずにはどんなものがあるか、発表する（静止画①）。 調理実習に向けて、じゃがいもの皮のむき方や切り方で気をつけることを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の写真「じゃがいもの皮のむき方と切り方」（東京書籍(株)）
展開	<p>どんなことに気をつけるか考えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> 芽をとること・包丁の使い方・切ったら水につける ピーラーでの芽のとり方（静止画②③） 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書（同上）
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> じゃがいものむき方や切り方で、気をつけることをまとめる。 	



じゃがいもを使ったおかずについて児童が前に出て発表



教科書の写真を拡大し、児童が写真に線を入れたり、芽の部分をペンタッチで強調しながら発表する

児童の反応・効果

- 電子黒板に教科書の写真を拡大して映し発問することで、児童の発表意欲が高まり、議論のポイントもはっきりした。
- じゃがいもを調理するときの注意点を児童が電子黒板を使って、自分の意見を発表することにより、みんなで確認することができた。

活用のポイント

- 「どこが芽かな?」「包丁のどの部分を使っている?」などを発問し、児童が前に出て、画像を指で示しながら、自分の考えを発表することができる。
- じゃがいもを調理したことがある児童は、自分の経験を加えながら話すことができる。